

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2007年5月8日

各位

松愛会 兵庫歩こう会

第132回例会「東海道自然歩道を歩く花の寺から松尾大社へ」ご案内

記

集合日時：2007年 6月21日（木） 9時30分 受付開始：9時00分

集合場所：阪急電車 京都線「東向日駅」西出口（バス乗車側） 西向日駅で下車しないように！

雨天対応：前日午後6時50分過ぎのNHK大阪の天気予報で京都府南部の午前、午後いずれかの降水確率が50%以上の時は中止します。NHK神戸のテレビしか見られない方は4月よりNHK大阪の予報を見られなくなりました。恐れ入りますがNTTの電話でご確認ください。前日の17時10分以降翌朝4時まで、今回は075-177へお電話ください。

コース：阪急東向日駅＝南春日町 BS(100m)～花の寺(170m)～柿の里～天皇の杜古墳(40m)～鈴虫寺～松尾大社駅(30m)
距離：10.2km、時間：4h30m、標高差：70m 難易度：★★

服装：帽子（日傘）、靴（底のしっかりした靴）

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨具

費用：500円（参加費） バス運賃：270円（運賃は個人負担） ラグール使用可。

ワンポイント：この時期は高温多湿のため、十分の水分補給をお願いします。

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車

	行先	梅田	十三	長岡天神（乗換）		東向日
快速急行	河原町	8:33	8:37	9:04	9:06	9:10
通勤特急	河原町	8:40	8:44	9:11	9:13	9:17

みどころ

花の寺：花の寺と呼ばれる勝持寺は、天台宗の寺。白鳳8年（680）、天武天皇の勅願で神変大菩薩役の行者が創建したのがはじまりで、延暦10年（791）、最澄が堂塔伽藍を再建し、薬師瑠璃光如来を刻んで本尊としたと伝わる。瑠璃光殿に安置されている本尊の薬師如来、その胎内仏、金剛力士像は重文で、日光、月光菩薩、西行法師像も見られる。平安歌人の西行は、保延6年（1140）、この寺で出家し、西行と名を改めて庵を結び、一株の桜を植えて吟愛したという。その桜を西行桜といい、この寺を花の寺と呼ぶようになった。高遠閣からの眺望が美しく、桜や紅葉の名所でもある。

天皇の杜古墳：古墳時代前期（4世紀代）に築造された市内で最大級の数少ない前方後円墳で、当時桂川右岸を支配していた豪族の墳墓と推定されます。地元では古くから「文徳天皇（平安時代の天皇）の御陵」として語り継がれ、また「御陵さん」の呼び名で畏敬と親しみをもって今日まで守られてきました。このため、保存状態がよく歴史的、学術的価値が高いことから大正11年（1922）国の史跡に指定されました。

松尾大社：京都最古の神社で、太古この地方一帯に住んでいた住民が、松尾山の神霊を祀って、生活守護神としたのが起源といわれます。五世紀の頃、朝鮮から渡来した秦氏がこの地に移住し、山城・丹波の両国を開拓し河川を治めて農林産業を興しました。

参加は自由です。現地で参加の受付をします。初めての方もご参加ください。

【問合せ先】 久保：090-7348-0815、大下：090-9997-6553